

b 地域の特性を生かした学習に関する見学・体験学習プログラム

会津土建株式会社・会津若松市下水浄化工場に係る見学・体験学習プログラム		
作成推進校	福島県立福島高等学校	
対象児童・生徒	第一学年	
事前学習	計画	<ul style="list-style-type: none"> ○書籍、インターネットを利用して事前の調査を行い、バイオマス発電・メタンガス発電の仕組みと、その特徴を知る。 ○見学先施設の特徴を調べ、疑問点をまとめる。 ○各自で見学のテーマを設定し、目的を明確にして見学に臨む。
	期待できる成果	<p>バイオマス発電、メタンガス発電などの特徴的な発電形態に触れ、再生可能エネルギーの形態の多様性を理解することができる。また、目的を明確にすることで主体的な参加を促すことができる。</p>
見学・体験学習	計画	<ul style="list-style-type: none"> ○会津土建株式会社 CLT建築工法やバイオマス木材チップの利用等について学び、施設を見学する。 ○下水浄化工場 下水処理の仕組みやメタンガス発電について学び、施設を見学する。
	期待できる成果	<p>質疑応答を通して、自分のテーマの疑問点を解決し、より高度な観点から再生可能エネルギーを捉えることができる。</p>
事後学習	計画	<ul style="list-style-type: none"> ○当日の質疑応答の結果や写真などを盛り込んで各自がレポートにまとめる。 ○班ごとにパワーポイントにまとめ、全体で発表を行い、各訪問先で得られた情報の共有を行う。 ○SSH校内研究発表会で発表を行い、保護者や地域の方々、他校との生徒達との意見交換を行う。
	期待できる成果	<p>生徒一人ひとりが、今後のエネルギーの在り方について考える契機となり、意見をまとめて発表することで、学習をより深めることができる。</p>